

平成30年度
名古屋大学大学院情報学研究科
心理・認知科学専攻
入学試験問題

専 門

平成29年8月3日(木)
12:30~14:00

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 試験終了まで退出できない。
3. 外国人留学生は、日本語から母語への辞書1冊に限り使用してよい。
電子辞書の持ち込みは認めない。
4. 問題冊子、解答用紙1枚、草稿用紙1枚が配布されていることを確認すること。
5. 設問A~Dまでの1つを選択して解答すること。なお、選択した設問記号を解答用紙の指定欄に記入すること。
6. 解答用紙の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
解答用紙に受験者の氏名を記入してはならない。
7. 解答用紙に書ききれない場合は、裏面を使用してもよい。
ただし、裏面を使用した場合は、その旨、解答用紙表面右下に明記すること。
8. 解答用紙は試験終了後に提出すること。
9. 問題冊子、草稿用紙は試験終了後に持ち帰ること。

設問 A

下の図は、^{ぜんたいほうこくほう}全体報告法 (whole-report procedure)、および^{ぶぶんほうこくほう}部分報告法 (partial-report procedure) を用いて行われたスパーリングの^{かんかくきおく}感覚記憶 (sensory memory) に関する^{じっけん}実験で提示された^{しかくしげき}視覚刺激 (visual stimulus) である。この実験に関して、以下の全ての問いに答えなさい。日本語、あるいは英語で回答すること。

G R L H
W S K L
A R E G

- (1) この実験の^{てつづ}手続き (procedure) の^{がいよう}概要を述べよ。
- (2) 実験の^{けっか}結果 (result) の概要をグラフ (graph) を用いて^{せつめい}説明せよ。
- (3) 実験の結果から明らかになる、人間の記憶のメカニズム (mechanism of human memory) を説明せよ。

設問 B

以下の(1)および(2)のすべてに日本語あるいは英語で答えなさい。

(1) 以下の語句を、200字程度 (or 100 words in English) で説明せよ。

- a) 空間周波数 (spatial frequency)
- b) サッカード (saccades)
- c) 半側空間無視 (hemispatial neglect or unilateral spatial neglect)
- d) 2色型色覚 (dichromat)

(2) 以下の問いに答えなさい。

「美は対象そのものに宿るのか、それとも鑑賞者の側にあるのか、あるいは対象と鑑賞者の相互作用として生じるのか」という問いに答えようとするなら、どのような実験や研究を行えば良いか、それを検証するための実験計画を自身で考えて述べなさい。ただし、研究に用いる装置や測定法には制限がないものとする。

設問 C

以下の (1), (2) の全てに答えなさい。

(1) 生理心理学で用いられる自律神経系の指標として、心拍 (heart rate), 心拍変動性 (heart rate variability), 皮膚電気活動 (electrodermal activity), 血圧 (blood pressure), 指尖容積脈波 (finger plethysmogram), がある。それぞれがどのような生理的現象を反映するのかを説明し、心理学の研究においてどのように有用であるのかを述べなさい。

(2) 心理学における感情についての理論的問題として、基本情動説 (theory of basic emotion) と感情構成論 (affective constructivism) の間の論争がある。それぞれの理論を簡潔に説明した上で、それぞれの理論が根拠とする事実と、制約を述べなさい。

設問 D

以下の（１）および（２）に全て答えなさい。

（１）社会的な「地位」(status) および「役割」(role) について、以下の a と b に答えなさい。

a. 両概念間の相異を説明しなさい。

b. 各概念と集団ステレオタイプとの関連について、過去の研究から明らかになった実証的知見と、その理論的意義を述べなさい。

（２）道徳基盤理論 (Moral Foundations Theory) (e.g., Graham, Haidt, Koleva, Motyl, Iyer, Wojcik, & Ditto, 2012; Haidt, 2012) が道徳心理学の分野に果たした貢献と、この理論の問題点について述べなさい。